

- 自動車の超精密小物部品を中心に、独自のツーリングや加工プログラムを強みにコスト優位のワンストップ生産体制を構築。切削加工技術を生かし、医療機器等の新分野に進出。
- 更なるコスト低減に加え、人材確保と労務環境改善にも対応すべく、DX推進専門部署を設置、全社を挙げて、帳票の電子化等DXに向けた取り組みを積極的に推進。
- IoTによる取得データの活用により、刃具交換時期の予測と見える化を実現。加えて、自社アイデア・技術を駆使し、バリゼロ加工設備等を開発するなど、各種自動化も実現。

### <会社紹介>

本社外観 (桑名市)



自動盤工程



自動車向け精密小物部品



検査の自動化



### <具体的な取組>

- 経営力向上計画を策定し、CNC自動旋盤等の設備投資について税制特例を活用。またタイ現地法人における投資にも対応すべく、クロスボーダーローンとスタンドバイクレジットによる資金調達を実施。
- 不定期に大量の刃具の交換が必要な自動盤は、研究を重ねて交換時期の予兆管理に成功。設備に応じた刃具交換と定期チェックのタイミングの見える化により、作業効率を大幅改善、24台設備の3名での多台持ちを実現、省人化による生産性向上に繋げる。
- プロジェクトチームの立ち上げやの専門部署の設置により自動化、DXを全社的に推進。並行して「研修センター」を開設し、自社の強みである高度な切削加工技術の継承にも取組を実施。